

どこで儲けて、どこで損をしているのか 儲けるための旅館経営

GOPを重視した経営のすすめ-108

これまで「人の動かし」を変えるだけの運営変更でも、想像以上の効果が期待できる話を、シフト運営にからめながら進めてきた。GOPに換算して2、3%アップは、決して難しい話ではない。すでに、そうした取り組みで成果を上げていく旅館が実際にある。

健全経営の最低ラインである15%確保が難しくなり、かつての優良経営旅館が10%ラインを割り込むのさぞ珍しい。否、珍しいのではなく常態化した感さである。そうした中で2、3%回復は、何となくもほしいところだが、それに取組む姿勢が問題だ。

まず試して「目指す山」を見よ

古い諺に「千里の道も一歩から」とある。何事も最初の一歩がなければ始まらないと解されているが、もう1つは目標の大切さも示唆している。千里は大仰な響きであり、目標は何歩先でもかまわない。目標に近づくためには、とにかく一歩目を踏み出すさなければ二歩目さえない。

抹茶臭い問答のようだが、ついでに筆者の趣味の1つである山歩きの話をしたい。富士山のような孤峰は別だが、多くの山々は尾根が連なっている。そして、いきなり最高峰を目指すことはできない。低い峰から順に制覇していくことになる。1つの峰を極めると、その先にはさらに素晴らしい峰が見えてくる。ある程度の高さの峰まで登って満足してしまえば、その先にあるもっと大きな満足は得られないのが道理だ。旅館の構造改革もそれに似ている。

冒頭の人の動かしは、灌木に覆われた尾根道を登っているようなもので、そこでは頂上が見えない。実感できることは、登り道で喘いでいる自身そのものだ。喘ぎを止める唯一の方法は、登ることをあきらめること。だが、持参している食料には限界がある。食料のあるうちに引き返すか、食べつくすまで居座って野たれるかの択一を意味している。警えの適正さは別にして、引き返すが価格志向で行き着くところまで下ること、居座るのが資産の食いつぶし。どちらも悲劇的な末路が待っている。

もちろん、そうした選択肢を是とする

「山が見えてきた」と。見える場所、いわば展望が開けた場所に至る道程は、まさしく「喘ぎ」の連続だった。だが、それを登り切ってみると、新しい目標が見えてきたということが言下に秘められている。

もう少し書き加えると、冒頭のGOP 2、3%アップのうち、最初の1、2%は、それほど極端な喘ぎを必要としない場合が多い。「やってみると意外に簡単に効果が出る」という声がある。問題は先の歩みをどう進めるかだ。①もっと高められるはず②これなら自分だけでもやれる③とりあえず少しアップしたのだから現状ならこれでいける④頑張ってきたがこの程度か——など、大別すると4様の意見に分かれる。

こうした意見の中で、①の声は前段の「山が見えてきた」という状況へと発展する。一方、②～④の声では、どこまで時間が経っても山の見えてくる可能性は薄い。②の声は、実績と自信のある経営者に多い。そうした場合の落とし穴は、とりあえず目先部分の人の動かしを変えて効果に甘んじてしまうこと。社内のオペレーションほかを、トータルで捉える基本が欠落している。③の声は、経営が苦しいのは経営環境のせいであって、要因を外的なものにすり替える現状追認型とも言える。極端に言えば「どこも同じ状況」と捉える旅館特有の従来型発想だ。アップの要因分析も、社内オペレーションにも関心が向いていない。④の声は、前段の「喘ぎ」の前のわずかな苦勞で音をあげたもの。これは処方箋の意味さえない。これでは処方箋の意図さえない。いよいよとこ取りでは、何も変わらない。(つづく)

（企画設計・松本正憲）



端末を使って外国人と会話(ホテルかずさやで)

通訳サービス実証実験 JTB旅連 NTTドコモに協力

JTB協定旅館ホテル連盟のメンバーで、最初の1、2%は、それほど極端な喘ぎを必要としない場合が多い。「やってみると意外に簡単に効果が出る」という声がある。問題は先の歩みをどう進めるかだ。①もっと高められるはず②これなら自分だけでもやれる③とりあえず少しアップしたのだから現状ならこれでいける④頑張ってきたがこの程度か——など、大別すると4様の意見に分かれる。

こうした意見の中で、①の声は前段の「山が見えてきた」という状況へと発展する。一方、②～④の声では、どこまで時間が経っても山の見えてくる可能性は薄い。②の声は、実績と自信のある経営者に多い。そうした場合の落とし穴は、とりあえず目先部分の人の動かしを変えて効果に甘んじてしまうこと。社内のオペレーションほかを、トータルで捉える基本が欠落している。③の声は、経営が苦しいのは経営環境のせいであって、要因を外的なものにすり替える現状追認型とも言える。極端に言えば「どこも同じ状況」と捉える旅館特有の従来型発想だ。アップの要因分析も、社内オペレーションにも関心が向いていない。④の声は、前段の「喘ぎ」の前のわずかな苦勞で音をあげたもの。これは処方箋の意味さえない。これでは処方箋の意図さえない。いよいよとこ取りでは、何も変わらない。(つづく)

（企画設計・松本正憲）

観光 最前線

3月の東日本大震災発生から早くも9カ月。2011年残り少なくなっているのに、観光業界では思いついたことばかり。ここのところ、東京電力の原発事故による電力不足が深刻化し、観光業界に波及している。被災地からの観光客の減少も懸念されている。被災地からの観光客の減少も懸念されている。被災地からの観光客の減少も懸念されている。

原発補償は体質改善のきっかけに

河合 篤司

声にこたえていかなければならない。震災後の売り上げ減少に対応して各旅館の経営者は思い切った人員削減を行って、今シーズンを乗り切ってきた。従って、資金投入は売り上げ補填に留まらず、被災地の復興支援に力を入れる必要がある。被災地の復興支援に力を入れる必要がある。被災地の復興支援に力を入れる必要がある。

「危機管理」のセミナー開催

旅行会社向けの基幹システム「トラベルウェブ」の導入事例をテーマとしたセミナーを開催する。セミナーは、旅行会社向けの基幹システム「トラベルウェブ」の導入事例をテーマとしたセミナーを開催する。

先日、横浜で会食した折、福岡掘りかぶんと、1品1品の特産品を堪能した。福岡掘りかぶんと、1品1品の特産品を堪能した。福岡掘りかぶんと、1品1品の特産品を堪能した。

旅館経営者への土壌再生塾

旅館経営者への土壌再生塾。旅館経営者への土壌再生塾。旅館経営者への土壌再生塾。旅館経営者への土壌再生塾。

料理

1品1品の特産品。料理。1品1品の特産品。料理。1品1品の特産品。料理。1品1品の特産品。

経営

謹賀新年

淡路島洲本温泉 ~ 全客室改装。夢のある空間づくりをめざして ~

☆体と心にやさしい洲本温泉「潮騒の湯」でゆったりほっこり
☆フロアごとの豊富なタイプの客室は全室オーシャンビュー

ザ・サンプラザ

淡路インターナショナルホテル TEL:056-0023 兵庫県洲本市小小路1279-13
TEL:0799-23-1212 FAX:0799-22-5823
http://www.the-sunplaza.co.jp E-Mail: info@the-sunplaza.co.jp

水明館

野趣あふれる野天風呂をはじめとする三ヶ所の天浴場が自慢の下呂温泉を代表する老舗和風旅館

ご予約・お問い合わせ TEL (0576) 25-2801
URL: http://www.suimeikan.co.jp/

協力会のメンバーにご参加を!!

週刊「観光経済新聞」

- 会費● 年間15万円。半3段(タテ10.3cm・ヨコ19cm)のスペース広告(正価12万円)を年2回、適時に掲載します。
- 会員への特典●
 1. 特殊レポート(KKS)の提供
 2. 法律相談(電話)の利用
 3. 有力地方紙20社の観光関連記事解説
 4. 経営に必要な資料の提供
 5. 新聞紙上に記事の優先利用
- 申込み問い合わせは下記へ(パンフレットをお送りします)

観光経済新聞社 社長室
〒110-0008 東京都台東区地之七2-7-17 井門地之七ビル ☎03(3827)9800

～花浴衣と縁結び～

花浴衣に着替えて、縁結び祈願。古より続く姫神の湯に抱かれて白石家で縁結びの旅

白石家

TEL (0852) 62-0521
FAX (0852) 62-0536
〒699-0201 島根県松江市玉湯町玉湯44-2